

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	アジアの文化と社会		
担当者(Instructors)	Tran ThiTuyetNhung	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

<b>■授業の目的と概要(Course purpose/outline)</b>			
近年、中国やASEAN各国をはじめアジア諸国は急速に経済発展を遂げている。今や東アジア・東南アジアの経済規模は、アメリカ、欧州連合(EU)のそれを上回るようになった。アジアは日本企業にとって重要な地域である。しかし、欧米と比べて、アジアに対する理解はまだ深まっていないように思われる。本講義では、アジアをより明確に理解するために、文化と社会に焦点を当てて、アジアの現状を説明する。			

<b>■授業形態・授業の方法(Class form)</b>	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義内容についてディスカッション等を適宜行う予定

<b>■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)</b>			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	講義の構成、進め方、評価方法 等	<input type="checkbox"/>
第2回	アジア地域の概要 (1)	アジア地域概要 アジアNIEs、新興経済、ASEAN	<input type="checkbox"/>
第3回	アジア地域の概要 (2)	地理的外観、自然環境、気候、民族、宗教、言語 等	<input type="checkbox"/>
第4回	人口問題	人口規模 諸問題	<input type="checkbox"/>
第5回	経済発展	アジア経済の特徴 アジア経済発展、経済発展の要因・メカニズム アジア地域の経済統合	<input type="checkbox"/>
第6回	中所得国の罨	中所得国の罨とは 中所得国の罨にどのように陥るか アジアにおける中所得国の罨(中国の事例)	<input type="checkbox"/>
第7回	消費社会	経済発展と消費社会	<input type="checkbox"/>
第8回	インフォーマル経済	インフォーマル経済とは アジアのインフォーマル経済の特徴・機能・問題点	<input type="checkbox"/>
第9回	国際労働移動	国際労働移動とは アジアにおける国際労働移動 労働移動に関する政策・制度の変化	<input type="checkbox"/>
第10回	政治	政治混乱 (ミャンマー、インドネシア、マレーシア、タイの事例)	<input type="checkbox"/>
第11回	開発協力と相互依存	開発協力とは 開発協力の目的・意義 ODAの実績 中国援助	<input type="checkbox"/>
第12回	対外関係	アジア諸国とアメリカ アジア諸国とEU	<input type="checkbox"/>
第13回	アジア各国の紹介 (1) シンガポール	シンガポールの文化と社会	<input type="checkbox"/>
第14回	アジア各国の紹介 (2) ベトナム	ベトナムの文化と社会	<input type="checkbox"/>
第15回	総括	講義のまとめ テスト	<input type="checkbox"/>

**■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)**

予習は配布資料を熟読しておくこと（3時間ほど）。復習は各自の講義ノートを整理し、疑問点をまとめ、次の講義までに質問内容をまとめておくこと（3時間ほど）。

**■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)**

質問は講義中に随時受け付ける。

**■授業の到達目標と評価基準(Course goals)**

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	アジア各国が直面する課題を理解することができる。

**■成績評価(Evaluation method)**

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

**授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)**

授業内課題及びテスト

**■テキスト(Textbooks)**

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	最新の情報をもとに講義を進める。特定の教科書は使用しない。	
2		
3		
4		
5		

**■参考図書(references books)**

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	開講時に指示する。	
2		
3		
4		
5		